

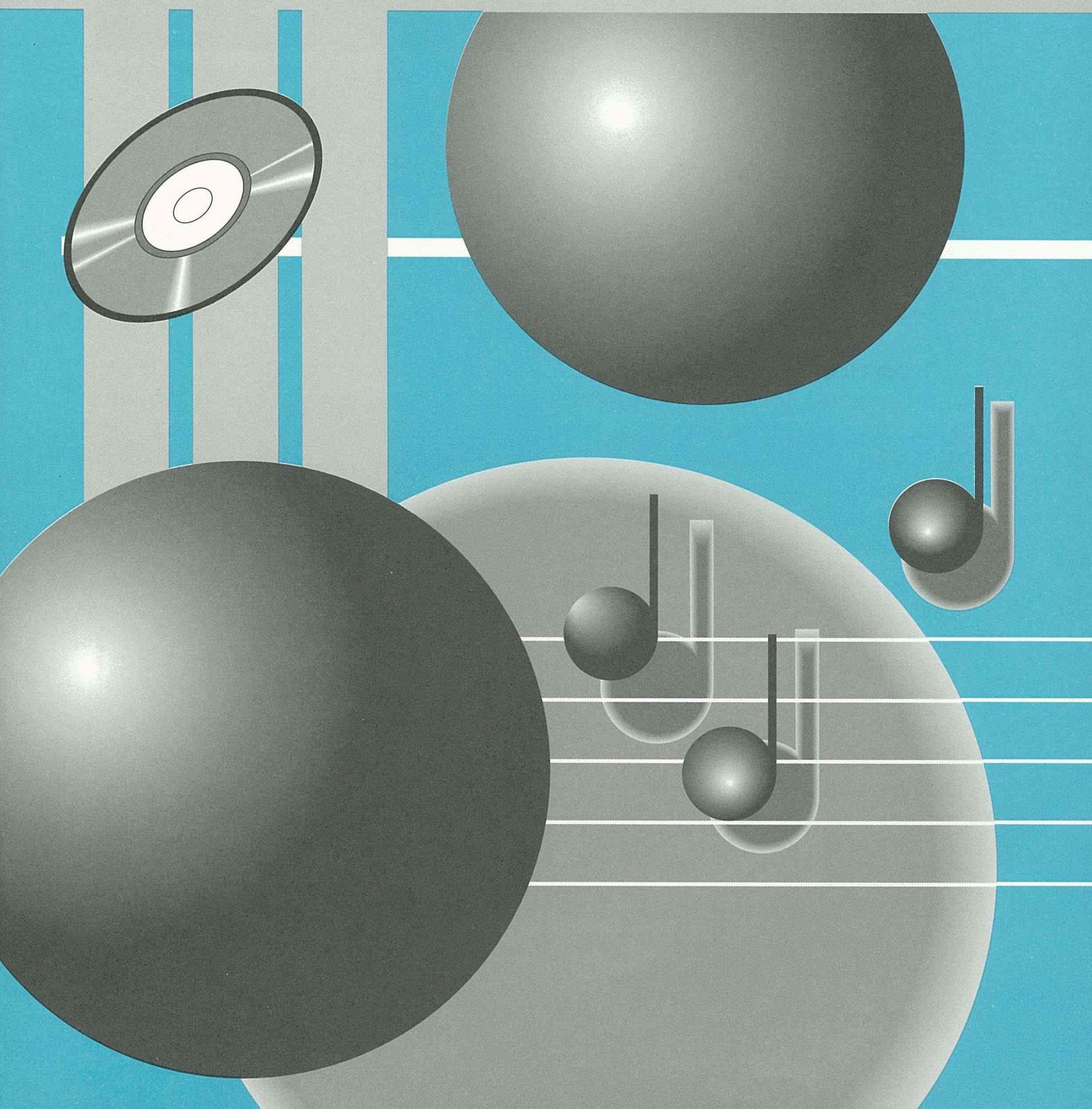
THE JAPANESE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

- 音楽文化振興議員懇談会開催
- 再販懇続報
- 著作権法改正法案の成立
- 各国のレコード売上(1996年)

1997.7

No.452



音楽文化振興議員懇談会設立

【1】音楽文化振興議員懇談会設立発起人会開催

6月5日(木)、自由民主党本部リバティー4号にて、「音楽文化振興議員懇談会」設立発起人会が行われました。これは自民党内部において、日本の音楽文化の一層の振興と健全な発展を図り、音楽文化行政の確立に貢献する事を目的として設立することになったもので、発起人会は設立趣旨等を確認するために開催されました。

会議では、まず設立発起人代表の島村宜伸自民党広報本部長（元文部大臣）から挨拶があった後、設立趣旨・規約の確認が行われました。その後会長・副会長・幹事・事務局長の人事案について検討した結果、発起人代表に一任することとなりました。

尚、当日は国会開会期間中の多忙な時にも拘わらず、多数の議員が出席され、自民党的衆参両議員全員に趣旨等含め参加の呼びかけを行い、設立総会を実施することが確認されました。

【2】音楽文化振興議員懇談会設立総会開催

この度自民党代議士による音楽文化振興議員懇談会が正式に発足し、6月17日(火)12時15分から、党本部502号室にて設立総会が開催されました。

会場には、あわただしい会期末にも拘わらず、本人13人、代理を含めて総計31人の議員出席がありました。また音楽業界団体からは12団体14人の出席がありました。

会議は、まず事務局長の小野晋也自民党衆議院議員（労働、商工、科技副部会長）から同会設立についての説明があり、続いて設立発起人代表（会長）の島村宜伸自民党広報本部長（元文部大臣）の挨拶がありました。

音楽関係団体からは、日本レコード協会高野会長から挨拶と音楽団体出席者による自己紹介が行われました。

その後小野事務局長から議事提案があり、一部修正（設立趣旨に童謡・唱歌が減少していることを表現するなど）があったものの設立趣旨・規約・人事についての確認がされました。

当日提案された設立趣旨の具体的な内容としては、日本の音楽文化が直面している大きな環境変化として、次の3項目を掲げています。



1. 演歌や歌謡曲、または日本の伝統的な音楽である民謡・箏曲・長唄・浪曲やクラシック音楽の発売が減り、貴重な財産の伝承に問題がある。
2. 行革委・公取委にて音楽の再販制度の見直しが検討され、音楽の多様性確保や、音楽文化・教育の普及向上に関して大きな問題を含んでおり、慎重な検討が必要である。
3. 今後情報化社会の健全な発展のためには、ソフトの基盤である著作権について法制度の整備と著作権思想の確立が急務である。

なお、総会員数は6月17日現在で55人に達しており、さらに増える状況にあります。また今後の活動に関しては、定期的に勉強会を行い問題の把握や音楽文化の将来について議論を深め、問題解決に当たっていくことなどが確認されました。

設立総会参加議員一覧

(本人参加のみ・敬称略)

(自民党衆議院議員)

島村 宜伸	柿澤 弘治
柳沢 伯夫	甘利 明
河村 建夫	小野 晋也
亀井 久興	小林 興起
奥山 茂彦	津島 雄二
山下 徳夫	今村 雅弘

(自民党参議院議員)

高市 早苗

・参加人数計—13名



設立総会音楽関係団体出席者

(敬称略)

(社)日本音楽著作権協会	理事長	加戸 守行
(社)日本芸能実演家団体協議会	専務理事	小泉 博
(社)日本レコード協会	会長	高野 宏
(社)日本レコード協会	理事	乙骨 剛
(社)日本レコード協会	専務理事	木村 三郎
(社)音楽出版社協会	理事長	渡邊 美佐
(社)日本歌手協会	会長	田端 義夫
日本音楽作家団体協議会	会長	中田 喜直
(社)日本作曲家協議会	常任理事	小森 昭宏
(社)日本作曲家協会	会長	吉田 正
(社)日本作詩家協会	常任理事	たなかゆきお
日本作編曲家協会	理事長	すぎやまこういち
日本レコード商業組合	理事長	矢島 靖夫
全国レコード卸同業会	会長	飯原 茂

「新聞・出版・音楽が危ない！言語・文化・芸術と再販制度を考える市民のつどい」開催

著作物の再販維持に関する懇談会(再販懇)統報

前号にてお知らせ致しました、レコード、新聞、書籍・雑誌等、著作物の再販維持問題をかかえる諸団体による“著作物の再販売価格維持に関する懇談会(再販懇)”では、引き続き検討会議が行われております。

当会の目的は、現在行政改革委員会及び公正取引委員会が主張している「著作物に関する再販売価格維持制度の撤廃」に対して、関連団体の協力体制を以て撤廃に反対し、広く再販制度の維持を主張することです。

この再販懇の協力のもと、7月11日(金)に東京・九段会館で「新聞・出版・音楽が危ない！言語・文化・芸術と再販制度を考える市民のつどい」が開催されました。

当日は午後5時に、竹橋をスタート地点として、ディキシーバンドを先頭にプラカード等を掲げての約

300名によるパレードを会場の九段会館まで行いました。また、6時30分から始まった市民のつどいでは、17人(下記参照)の呼びかけ人の中から、増田れい子氏・服部克久氏によるご挨拶、永六輔氏のメッセージが披露されバンド演奏やコーラスを間に挟みながら多くの業界からの発言がありました。

再販懇の今後の活動については、来年に迫ってきた著作物に関する再販制度の方向決定に先んじて、様々な施策を構するべく検討していきます。

「新聞・出版・音楽が危ない！言語・文化・芸術と再販制度を考える市民のつどい」呼びかけ人

池上 悅 (京大名誉教授)
石井 好子 (歌手)
井上 ひさし (作家)
内藤 克人 (経済評論家)
永 六輔 (放送作家)
江藤 淳 (文芸評論家)
尾崎 秀樹 (文芸評論家)
三枝 成彰 (作曲家)
佐藤 文隆 (京大教授)
寿岳 章子 (国語学者)
杉浦 日向子 (江戸風俗研究家)
服部 克久 (作曲家)
原 寿雄 (ジャーナリスト)
三浦 綾子 (作家)
由紀 さおり (歌手)
養老 孟司 (北里大教授)

著作物再販維持に関する懇談会 参加団体名

P A N : 芸術文化振興連絡会議
M I C : マスコミ文化情報労組会議
日本新聞協会
日本新聞販売協会
日本出版取次協会
日本雑誌協会
日本書籍出版協会
日本書店商業組合連合会
電機連合音響部会
レコード労組協議会
日本レコード商業組合
日本レコード協会

著作権法改正法案、国会通過

昨年12月、WIPO（世界知的所有権機関）外交会議で採択された「WIPO著作権条約」と「WIPO実演・レコード条約」を日本が批准するには、これらの条約の要件を満たすための著作権法の改正が必要であることから、改正項目について鋭意検討が進められていましたが、条約批准に向けての最初の改正法案が、6月10日の衆議院本会議において提案通りの内容で可決され、法律として成立しました。

今回の改正法案は、デジタル化されたネットワークにおける情報の伝送手段が国際的なレベルで益々進歩する中、著作者等の適正な保護を確立するために審議された結果、提案されたものです。

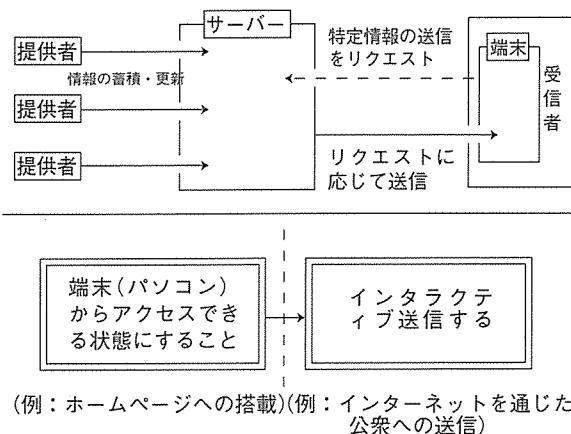
今回の改正法案で最も注目すべき点は、「送信可能化権」が、デジタル環境の下で、これまで当協会を中心となって要求し続けてきた送信権とほぼ同じ効果が期待できる権利として新たに確立されたことです。

また、現行著作権法では、無線送信と有線送信の概念が若干曖昧でしたが、同法によって無線または有線による送信に関する規定の整備が行われたことになり、この問題が解決されたことも、関係者にとって大きな前進であるといえます。

WIPOの両条約を日本が批准するためには、更に著作権法の改正が必要とされますが、当面、「技術的手段に関する義務（コピー・コントロール信号の迂回等の問題）」、「権利管理信号に関する義務（当該情報の除去、改竄等の問題）」について、著作権審議会マルチメディア小委員会ワーキング・グループによって具体的に検討されており、その結果に基づいて法制化される方向にあります。

WIPO新条約の発効には30か国の批准が必要となります、日本はその一翼を担って国際的な知的所有権保護に貢献するために、その他の問題についても鋭意検討を進めています。

尚、国会を通過した法案は、6月18日に、法律として公布され、来年1月1日に施行されます。



(例：ホームページへの搭載)(例：インターネットを通じた公衆への送信)

ドイツから海外研究生受け入れ

当協会では、世界的に有名な、ドイツのマックスプランク研究所の研究員で弁護士のベルンハルト・クニース氏を招き、同氏の研究を補佐しました。

同氏の研究テーマは、「欧米日におけるレコード製作者の権利とその保護システムについて」というもので、比較法學的に研究を進めており、日本の法制度の中で特に関心が深かったのは、レコード・レンタルに関する一定期間のみの「貸与権」、レコード製作に対する「公開演奏権」の未導入などでした。

WIPOの「著作権条約」と「実演・レコード条約」関係では、今国会で成立した「一部改正著作権法」の下における「送信可能化権」の内容、今後新しく規定される予定の「頒布権」の内容に関心を寄せられました。

同氏の3週間に亘る滞日期間中、文化庁及び関係団体の方々とも非常に興味深い交流ができたことに謝意を示していました。



ブートレッグ事件公判開かれる

既報のとおり、新宿でブートレッグ商品（ビデオ、CD）を販売していたディスク・ロックプレイスに対する第1回公判が6月4日に、第2回公判が6月18日にそれぞれ東京地方裁判所の法廷において行われました。

第1回公判において、被疑者とされている同店の責任者と同従業員の2名は、検察側が陳述した犯罪事実を全面的に認めたことから、第2回公判では検察側は、同責任者に対し10か月の懲役刑を、同従業員に対し5か月の懲役刑を求刑しました。

又、同店の経営母体であるシー・ディー・コレクターに対しては、罰金50万円が求刑されました。

尚、次回公判は6月27日で、この日に判決が言い渡される予定です。

カラオケ教室対策専任調査室設置

前号でもお知らせしました、5月7日に発足した、音楽業界10団体により構成されている「カラオケ教室不法録音物対策委員会」は、その事業開始に伴い、レコード協会特別業務部内に全国3ヶ所の「カラオケ教室対策専任調査室」を設置し、3名のカラオケ専任の調査室長が6月1日付けで着任しました。各担当者は下記の通りです。

東京調査室長 久保 靖次

(ピクターエンタテインメント社から出向)

大阪調査室長 奥野 晃久

(バンダイ・ミュージックエンタテインメント社から出向)

福岡調査室長 星野 和也

(日本コロムビア社から出向)

芸団協会長交替

6月18日(水)に開催された(社)日本芸能実演家団体協議会の第13回通常総会で役員改選が行われ、会長が下記の通り交替しました。

(敬称略)

新任：野村 万蔵

退任：中村 歌右衛門

なお、中村 歌右衛門前会長は、名誉会長となります。

「日本のレコード産業1997年度版」を発行

当協会調査統計部会では、例年の通り「日本のレコード産業1997年度版」を作成し、このほど発行となりました。

このパンフレットは、これ1冊で日本のレコード産業の概要が分かるように、生産統計などの基礎データや関連統計を図や表によって見やすく編集し、まとめたものです。

英語版(RIAJ Year Book 1997)も同時発行されています。

このパンフレットをご希望の方は、レコード協会業務部または広報室までお問い合わせ下さい。

今月の「Japan-Music.or.jp」レポート

レコード協会のオフィシャル・ウェブサイトとして立ち上げた「Japan-Music.or.jp」については本誌3月号にて紹介しましたが、3ヶ月を経過した現在の状況を報告します。

基本データや提供コンテンツの整備も完了し、今後は順次、提供コンテンツの更新を行うことになります。この間、特別な宣伝をしなかったにも拘わらず、最大1日に20万アクセス数をカウントしました。ウェブサイトの特徴は、加盟各社のサイトを横断的に検索ができる、アーチストの所属レコード会社がわからなくても、情報を

見つけることが出来る検索機能「Music Search」にあり、また情報の豊富さが、ウェブページで行ったアンケートの結果からも裏付けられています。

5～6月にかけ、「Music Quiz」や「Q盤キャンペーン」のコンテンツの提供を開始しましたが、6月に設置したインターネット部会により、更にフレンドリーなウェブサイトを目指して行きます。

今後THE RECORDでは、毎月の「Japan-Music.or.jp」最新情報をご紹介ていきますので、お楽しみに。

RIAA、DVDオーディオに関するコメント発表

RIAA（米国レコード協会）はこの程、DVDオーディオに関して、「世界の音楽業界と電子機械業界は1年間の交渉期間を経て、DVDの音声部分の規格「DVDオーディオ」を今年12月までに制定することで合意した」と発表しました。この結果、音楽業界にとってCDに次ぐ第2のデジタル音源メディアが登場する基盤が出来上がったことを意味します。RIAAでは2年以内にDVDオーディオ・ソフトが消費者の手元に届く、としています。

このコメントの中で、RIAA会長のヒラリー・ローゼン氏は「DVDの音声部分について昨年制定された規格は音楽商品単体としては十分でなく、ビデオDVDの音声部分を音楽ディスクの満足できるシステムにするには不完全」としています。

これをふまえて、「DVDで音楽部分のみの仕様を制定するために、DVDオーディオの音質で統一したコンセンサスが得られるかどうかを見極めるために」、レコーディングの専門家を集めてDVDフォーマットのリスニング実験を行います。

また、ローゼン会長はCDとの互換性についても極力努力していく意向を表明しています。

社団法人日本映像ソフト協会会長交替

社団法人日本映像ソフト協会においては、6月付で会長の交替がありました。

（敬称略）

新任：石田 敏彦

退任：伊地知 樹

なおこれに伴い、不正商品対策協議会の代表理事も同氏に交替となります。

日レ商組第5回通常総代会開催

日本レコード商業組合は、5月21日東京・千代田区のアルカディア市ヶ谷で「第5回通常総代会」を開催し、平成8年度の事業報告並びに収支決算が審議され、承認されました。

また、任期満了による役員改選が行われ、次の通り次期役員が選任されました。

理事長 矢島靖夫

副理事長 中村清郎、島田昭二、陰山卓司

（以上4氏留任）

専務理事 西本吉宏（新任）

会員社社長交替ほか

【東芝EMI（株）】

6月27日付で以下のように社長の交替がありました。
（敬称略）

新任：齊藤 正明

退任：乙骨 剛

なお、乙骨 剛前社長は、取締役会長となります。

【NECアベニュー（株）】

6月25日付で以下のように社長の交替がありました。
（敬称略）

新任：林辺東洋彦

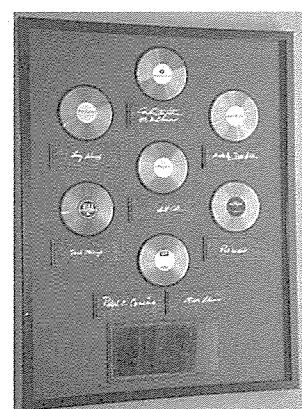
退任：石井 利一

【MCAピクター（株）】

7月1日付で社名をユニバーサルピクター（株）に変更しました。

元技術部 白田氏記念の額寄贈される

既にお知らせしました通り、レコード協会事務局技術部白田氏は3月31日付で退職しましたが、永年に亘る業界での功績、特に海外との交流に関する多大な貢献を称えられ、この度同氏に対し、RIAA（米国レコード協会）技術委員会全メンバーから記念の額が贈られました。この額は100×70cm大で、各社のレーベルが入ったCDと、メンバー全員のサインが添えられたユニークなものです。海外から個人に対して記念品が贈られるることは前例がなく、約2週間協会内に展示し、その後同氏に手渡されました。



レコード協会事務局人事

レコード協会事務局の新屋泰造（事務局長付）が、7月1日付でIFPI（国際レコード産業連盟）本部（イギリス・ロンドン）にて研修を受けるために異動となりました。

西原幸一（特別業務部・部長代理）が6月30日付で退職しました。

世界の話題

イスラエル CD工場の著作権侵害を告訴

イスラエルでメジャーのレコード5社が、CD工場(CDI会社)を相手取り、著作権侵害で告訴しました。

長い調査期間の後、前週の手入れに引き続き、5月15日に、CD工場に対して告訴が行われました。2,500枚以上のCD(全て国際レパートリーで、例えばビートルズ、ザ・ドアーズ、エルビス・プレスリー等)が押収されました。更に、それぞれに16~20の曲目が収録されている230のマスターも押収されました。しかし、これは氷山の一角に過ぎません。長年にわたり、この工場は大量のCDを毎月生産してきたと考えられています。これらの殆どは、1アーチストのベスト・アルバムか、複数アーチストの編集アルバムです。手入れの際、25万枚のCDの輸出を証明する、12の送り状が発見されました。これらのCDは、特に、オランダ、ルクセンブルグ、ドイツといった欧州向けに出荷されたと思われます。

レコード会社は、当初、100万シケル(30.8万米ドル)分の損害賠償訴訟を提起しましたが、その額は1,500万シケル(460万米ドル)に増額されました。さらに、彼らは、下記の2つの命令の適用を申し立てました。

1. 同社からルクセンブルグ、オランダ、ドイツに向けての侵害CDの出荷に関する書類及び当該レコードのマスターとスタンパーの提出を求めるanton・ピラー令

2. 同社に対する海賊版レコードの複製や頒布行為禁止命令

いずれの適用も認められました。尚、調査は継続しています。

(IFPIプレス・インフォメーション 97/5/19)

IFPI、ネットワークでの侵害行為に懸念

IFPI台湾は、インターネットでの音楽著作権の侵害行為の増大を懸念しています。

大学生たちが、それぞれの大学のファイル・トランスマスター・プロトコル・サーバーからレコードをダウンロードしてCD-Rに違法複製し、それをオンラインでプロモーションして、メール・オーダーで販売しています。

それは、映画のサウンド・トラックを含め、中国及び国際レパートリーを録音した海賊版です。IFPI台湾によれば、120曲以上を収録した海賊版を約15ドルで販売しています。音質はCDより劣るもの、適当な再生装置を持っていれば鑑賞に堪えうるもので、支払いは、郵便口座にされる、とのことです。

台湾当局は、IFPIが提供した侵害の証拠に対応し、2名の大学生を著作権法第91条の侵害で起訴しました。著作権法3条と92条に違反し、著作権者の許可なくダウンロードを許した大学のコンピューター・センターの管理者も責任を問われています。

裁判は4月に始まりました。もしこの学生が有罪判決を受ければ、半年以上5年以下の懲役あるいは1回の侵害につき7千ドルの罰金が科せられることになっていますが、3~6ヶ月より軽くなることが予測されます。

法廷がどのくらい真剣にこの問題をとらえているかはまだ判りません。「これは、新しい課題である。学生が法を知っていたかは問題ではなく、事実利益を得ている。また、大学は侵害行為をした学生が4年の在学を終了した6月に、卒業資格を与えるかどうかを検討している。他の大学での著作権侵害を防ぐため、この事件をインターネット・ボードにニュースとして掲載するつもりだ。」とIFPIは、伝えています。

(97/5/31 ビルボード)

会議メモ(主なもの)

(6月1日~6月30日)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 6・4 法制委員会 | 6・12 カラオケ対策実行委員会 |
| 6・5 著作物再販擁護に関する懇談会(再販懇) | 6・13 情報システム部会 |
| 6・10 レコード制作基準倫理委員会 | 6・13 著作権部会 |
| 6・10 廃盤セールプロジェクト | 6・16 Q盤プロジェクト |
| 6・10 再販プロジェクト | 6・17 インターネット部会 |

- | | |
|----------------|----------------|
| 6・17 技術委員会 | 6・20 情報システム部会 |
| 6・18 再販懇事務連絡会 | 6・24 ビデオ部会 |
| 6・18 ビデオプロジェクト | 6・24 法制委員会 |
| 6・18 業務委員会 | 6・24 調査統計部会 |
| 6・20 理事会 | 6・25 洋楽宣伝専門部会 |
| 6・20 宣伝部会 | 6・26 同和問題推進連絡会 |
| | 6・27 消費者専門部会 |
| | 6・30 JASRAC委員会 |
| | 6・30 JASRAC交渉 |
| | 6・30 ISRC幹事会 |



HIT CHART DATA

1997年5月度(97年4月21日～97年5月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
----	------	--------	-----	-----

■邦楽・洋楽合同シングル BEST7

1. Hate tell a lie	華原朋美	97.4.23	PI
2. 口唇	GLAY	97.5.14	PO
3. Glass	河村隆一	97.4.23	V
4. セロリ	SMAP	97.5.14	V
5. 夢じゃない	スピッツ	97.4.23	PO
6. LOVE LOVE SHOW	THE YELLOW MONKEY	97.4.19	FH
7. やさしい気持ち/Junior Sweet	Chara	97.4.23	SME

■洋楽シングル BEST7

1. TOKYO JOE	ブライアン・フェリー	97.5.8	TO
2. スターティング・オーヴァー	ジョン・レノン	97.5.8	TO
3. チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	96.7.25	WJ
4. メッセージ・トゥ・ゴッド	ロイヤル・ハント	97.4.21	TE
5. ケイジャン・ムーン	D.C.リー	97.5.16	PC
6. ワン・ディ	レイラ・ホワイト	97.5.2	V
7. TO LOVE YOU MORE	セリーヌ・ディオンwithクライズラー&カンパニー	95.10.21	SME

■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7

1. ZARD BLEND~SUN&STOE~	ZARD	97.4.23	BG
2. FLASH BACK-B'z Early Special Titles	B'z	97.4.26	BMG
3. SMILING~THE BEST OF NORIYUKI MAKIHARA~ 槇原敬之		97.5.10	WJ
4. FINE FEATHERS MAKE FINE BIRDS	UA	97.4.23	V
5. everlasting	Every Little Thing	97.4.9	AVT
6. THE POWER SOURCE	JUDY AND MARY	97.3.26	SME
7. SPACE COWBOY SHOW ENCORE	布袋寅泰	97.4.25	TO

■クラシックアルバム BEST7

1. ベルリオーズ:幻想交響曲op.14 他	ブーレーズ指揮/クリーブランド	97.4.25	PG
2. 「シャイン」オリジナル・サウンドトラック	デヴィッド・ヘルフゴッド 他	97.1.25	MME
3. ヴィヴァルディ:四季	イ・ムジチ合奏団	97.4.25	MME
4. パッヘルベルのカノン 他	クルトレーデル指揮/ミュンヘン・プロアルテ管弦楽団	97.4.25	MME
5. ベートーヴェン:3大ピアノ・ソナタ	フリードリヒ・グルダ(P)	97.4.25	MME
6. エリーゼのために~グルダ・ピアノ名曲集	フリードリヒ・グルダ(P)	97.4.25	MME
7. ショパン:ピアノ名曲集	アラウ・コチシェ(P) 他	97.4.25	MME

■洋楽アルバム BEST7

1. ダンスマニア5	キャブテン・ジャック 他	97.4.28	TO
2. ヒット丼	ファティマ・レイニー 他	97.4.25	EW
3. アルーア	アルーア	97.5.8	SME
4. フレイミング・パイ	ポール・マッカートニー	97.5.17	TO
5. シャドウ・オブ・ザ・ムーン	ブラックモアズ・ナイト	97.4.23	BMG
6. グレイテスト・ヒツ1973-1988	エアロスマス	97.4.23	SME
7. アイ・ライク・ホワット・アイ・ライク~やっぱりパパが好き パパ・メン		97.5.8	MME

*AL:アルファミュージック／AVT:エイベックス・ディーディー／BG:ビーグラムレコード／BM:ルームスレコード／BME:バンダイ・ミュージックエンタテインメント／BMG:BMGジャパン／C:日本コロムビア／CR:日本クラウン／CT:カッティング・エッジ／EP:ワン・アップ・ミュージック／EW:イーストウエスト・ジャパン／FH:ファンハウス／FL:フォーライフレコード／K:キングレコード／KT:キティエンタープライズ／ME:メルダック／MME:マーキュリー・ミュージックエンタテインメント／NA:NECアベニュー／PC:ボニーキヤニオン／PG:ポリグラム／PI:パイオニアLDC／PO:ボリドール／PS:ボリスター／QT:パルコ／RO:ロックイットレコード／SME:ソニー・ミュージックエンタテインメント／TA:ニュートラス／TDK:TDKコア／TE:ティチク／TF:トイズ・ファクトリー／TJC:徳間ジャパンコミュニケーションズ／TO:東芝EMI／UV:ユニバーサル ピクター／V:ピクターエンタテインメント／VAP:バップ／VF:ヴェルファーレ／WJ:ワーナーミュージック・ジャパン／XR:ゼロ・コーポレーション／ZA:ヴァインレコード

GOLD ALBUM他 認定作品

1997年5月度(97年4月21日~97年5月20日)

■アルバム (27作品)

【邦 楽】

●3ミリオン

FACES PLACES/globe/97.3.12 (AVT)

●2ミリオン

OH MY LOVE/ZARD/96.6.4 (BG)
THE POWER SOURCE/JUDY AND MARY/
97.3.26 (SME)

●クワドラブル・プラチナ

永遠の夢に向かって/大黒摩季/94.11.9 (BG)
ZARD BLEND ~SUN & STONE~/ZARD/
97.4.23 (BG)

●トリプル・プラチナ

everlasting/Every Little Thing/97.4.9 (AVT)

●ミリオン

FLASH BACK~B'z Early Special Titles/B'z/
97.4.26 (BMG)
SMILING~THE BEST OF NORIYUKI MAKIHARA/
槇原敬之/97.5.10 (WJ)

●ダブル・プラチナ

11 (イレブン) /UA/96.10.23 (V)

●ゴールド

ANIMETAL MARATHON/ANIMETAL/97.3.21
(SME)
FINE FEATHERS MAKE FINE BIRDS/UA/
97.4.23 (V)
60 CANDLES 加山雄三トリビュート/槇原敬之
他/97.4.25 (FH)
SPACE COWBOY SHOW ENCORE/布袋寅泰/
97.4.25 (TO)

【洋 楽】

●ダブル・プラチナ

ベスト・オブ・マドンナ～バラード・コレクション/マ
ドンナ/95.11.10 (WJ)

●プラチナ

ドゥーキー/グリーン・ディ/94.6.25 (WJ)
ヴェリー・ベスト・オブ・イーグルス/イーグルス/
94.8.25 (WJ)
ワン・ホット・ミニット/レッド・ホット・チリ・ペッ
パーズ/95.9.25 (WJ)
インソムニアック/グリーン・ディ/95.10.25 (WJ)

●ゴールド

ラブ・アフェア/トニー・ブラクストン/93.9.22
(BMG)
ホワットエヴァー/オアシス/94.12.22 (SME)
スペースジャム/オリジナル・サウンドトラック/
94.12.11 (EW)
80's ALIVE ~イエロー~/アトランティック・スター
他/97.1.1 (WJ)
リサ・スタンスフィールド/リサ・スタンスフィール
ド/97.3.21 (BMG)

ヒット丼/ファティマ・レイニー 他/97.4.25 (EW)

ダンスマニア5/キャプテン・ジャック 他/97.4.28
(TO)

アルーア/アルーア/97.5.8 (SME)

ブランド・オン・ザ・ダンス・フロア/ヒストリー・イ
ン・ザ・ミックス/マイケル・ジャクソン/97.5.21
(SME)

■シングル (21作品)

【邦 楽】

●ミリオン

Bye For Now/T-BOLAN/92.11.18 (ZA)
Hate tell a lie/華原朋美/97.4.23 (PI)

●ダブル・プラチナ

ダイナマイト/SMAP/97.2.26 (V)

●プラチナ

離したくはない/T-BOLAN/91.12.18 (ZA)
君が好きだと叫びたい/BAAD/93.12.1 (ZA)
明日、春が来たら/松たか子/97.3.21 (BMG)
MajiでKoiする5秒前/広末涼子/97.4.15 (WJ)
そんなもんだろう/シャ乱Q/97.4.23 (BMG)
Glass/河村隆一/97.4.23 (V)
夢じゃない/スピッツ/97.4.23 (PO)
セロリ/SMAP/97.5.14 (V)
口唇/GLAY/97.5.14 (PO)

●ゴールド

残酷な天使のテーゼ/高橋洋子/95.10.25 (K)
女のしぐれ/北海船/細川たかし/96.8.21 (C)
don't be discouraged/林原めぐみ/97.4.23 (K)
やさしい気持ち/Junior Sweet/Chara/97.4.23
(SME)
コンビニ/猿岩石/97.5.8 (C)
ラブリーベイビー/JUDY AND MARY/97.5.21
(SME)
情熱/TUBE/97.5.21 (SME)

【洋 楽】

●プラチナ

TOKYO JOE/ブライアン・フェリー/97.5.8 (TO)

●ゴールド

スターティング・オーヴァー/ジョン・レノン/
97.5.8 (TO)

※1月度認定分の報告もれがありましたので、併せてご報
告いたします。

■アルバム (1作品)

【邦 楽】

●ゴールド

NEON GENESIS EVANGELION ADDITION/
96.12.21 (K)

レコード生産実績

1997年5月度(97年5月1日～97年5月30日)

1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

		5月実績						1997年(1月～5月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
C	邦	13,586	40	88	8,584	21	87	72,408	40	96	45,853	21	96
	洋	174	1	141	74	0	71	648	0	37	351	0	35
	計	13,760	40	88	8,659	21	87	73,057	40	95	46,204	21	95
D	邦	12,091	35	103	20,016	49	93	71,149	39	113	118,957	54	116
	洋	8,180	24	84	12,097	30	85	37,281	21	88	54,353	25	89
	計	20,271	59	94	32,113	79	90	108,430	60	103	173,310	79	106
E	邦	25,677	75	95	28,600	70	91	143,557	79	104	164,810	75	109
	洋	8,354	24	84	12,172	30	85	37,930	21	86	54,704	25	88
	計	34,031	100	92	40,772	100	89	181,487	100	99	219,514	100	103
F	邦	54	0	141	70	0	184	237	0	191	331	0	200
	洋	30	0	182	53	0	230	118	0	183	167	0	167
	計	83	0	153	123	0	201	355	0	188	498	0	188
G	邦	25,731	75	95	28,670	70	91	143,794	79	104	165,141	75	110
	洋	8,384	25	85	12,224	30	85	38,048	21	86	54,871	25	88
	計	34,114	100	92	40,895	100	89	181,841	100	99	220,011	100	103

2. オーディオテープ

		5月実績						1997年(1月～5月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
カセット	邦	1,824	100	98	1,550	99	92	9,100	100	96	7,523	99	95
	洋	9	0	48	12	1	45	44	0	42	62	1	44
	計	1,832	100	98	1,562	100	92	9,144	100	96	7,585	100	94
カートリッジ	邦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦	1,824	100	98	1,550	99	92	9,100	100	96	7,523	99	95
	洋	9	0	48	12	1	45	44	0	42	62	1	44
	計	1,832	100	98	1,562	100	92	9,144	100	96	7,585	100	94

3. 複合型CD(CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

		5月実績						1997年(1月～5月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦	盤	13,448	100	321	2,310	98	156	55,202	100	177	10,819	99	110
洋	盤	9	0	51	40	2	66	48	0	69	155	1	70
合計		13,457	100	319	2,350	100	153	55,251	100	176	10,975	100	110

4. ビデオレコード

		5月実績						1997年(1月～5月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク		800	36	86	2,107	31	87	4,554	35	87	12,650	29	86
テープ		1,436	64	86	4,766	69	83	8,612	65	97	30,359	71	100
合計		2,236	100	86	6,873	100	84	13,166	100	93	43,009	100	96

5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

		5月実績						1997年(1月～5月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		35,947	70	92	42,457	82	89	190,985	74	99	227,597	81	103
複合型CD		13,457	26	319	2,350	5	153	55,251	21	176	10,975	4	110
ビデオ		2,236	4	86	6,873	13	84	13,166	5	93	43,009	15	96
合計		51,640	100	113	51,680	100	90	259,402	100	109	281,580	100	102

備考 1. 本年実績は、会員会社「29社」の集計である。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

各国のレコード売上(1996年)

本号は、IFPIの調査による74カ国のレコード売上のデータを使って、各国のレコード売上と国民1人当たりのレコード購入額をまとめました。

国名	シングル (百万枚)	L P (百万枚)	テープ (百万巻)	C D (百万枚)	売上総額 (百万米ドル)	1人当り購入額 (米ドル)	<参考>人口 (百万人)
アメリカ合衆国	113.2	2.9	225.3	778.9	12,297.7	46.75	263.03
日本	145.8	7.6	7.4	265.9	6,762.3	54.01	125.20
ドイツ	48.1	0.4	30.0	181.7	3,179.4	38.94	81.64
ギリス	78.3	2.4	46.2	159.7	2,709.8	46.51	58.26
フランス	33.3	0.1	18.8	105.9	2,318.0	39.87	58.14
ブルガリア	—	1.6	4.8	93.4	1,394.5	8.95	155.82
カナダ	0.6	—	17.4	64.3	911.6	30.79	29.61
オーストラリア	9.1	0.03	5.3	42.2	815.2	45.16	18.05
オランダ	7.9	0.2	0.8	34.4	660.1	42.72	15.45
イタリア	1.4	0.1	14.3	27.7	637.5	11.15	57.19
スペイン	0.9	0.1	15.1	35.4	584.9	14.92	39.21
韓国	0.2	—	37.6	23.3	516.6	11.52	44.85
ベルギー	4.8	—	0.6	20.4	443.4	43.86	10.11
台湾	0.4	—	25.5	21.7	415.9	19.68	21.13
イスラエル	2.8	0.1	2.1	22.1	401.3	57.00	7.04
メキシコ	0.3	0.05	31.8	34.0	399.3	4.41	90.49
オーストリア	2.8	0.01	1.3	19.0	396.7	49.28	8.05
スウェーデン	2.5	0.02	2.0	19.5	340.0	38.51	8.83
デンマーク	0.8	0.01	0.7	16.9	306.8	58.66	5.23
インド	—	—	353.0	4.4	298.0	0.32	935.74
アルゼンチン	—	—	6.9	11.6	285.3	8.21	34.77
インドネシア	—	—	76.8	2.3	269.6	1.39	193.75
ノルウェー	1.8	—	0.8	12.2	265.6	60.92	4.36
ロシア	—	0.3	87.9	7.0	230.0	1.55	148.14
南アフリカ	1.0	—	8.5	10.7	218.1	5.29	41.24
コロニアビ	0.4	2.1	4.0	13.7	205.3	5.85	35.10
タジキスタン	—	—	33.5	4.6	186.4	3.14	59.40
中国香港	—	0.01	122.6	5.4	177.5	0.15	1,221.46
香港	0.2	—	0.9	13.5	167.3	27.03	6.19
トルコ	—	—	40.0	6.0	159.1	2.58	61.64
ボルトガル	0.1	—	5.6	8.6	157.9	14.62	10.80
フィンランド	0.4	0.05	3.0	8.0	147.0	28.77	5.11
ポーランド	0.3	—	20.3	4.7	134.3	3.48	38.59
ギリシャ	—	0.6	0.6	7.0	128.7	12.30	10.46
ニュージーランド	1.4	—	1.8	6.1	121.6	34.35	3.54
サウジアラビア	—	—	23.2	2.4	100.9	5.64	17.88
マレーシア	0.1	—	13.9	3.2	99.9	4.97	20.10
チエコ	0.1	—	5.5	4.6	98.4	9.53	10.33
アイルランド	1.3	0.02	1.7	3.1	87.3	24.39	3.58
チリ	—	—	5.4	3.0	84.3	5.93	14.21
イスラエル	—	—	0.5	4.9	82.7	14.90	5.55
シンガポール	0.2	—	1.9	5.0	79.7	26.66	2.99
ハンガリー	0.2	0.05	4.3	2.9	63.1	6.17	10.23
フィリピン	0.4	0.1	9.3	1.2	50.3	0.72	70.27
ベネズエラ	—	0.2	1.0	2.6	42.0	1.94	21.64
アラブ首長連邦	—	—	4.8	2.1	40.8	17.66	2.31
ペルー	—	—	0.7	1.0	24.5	1.04	23.56
エジプト	—	—	10.0	0.1	23.9	0.40	59.23
ガーナ	—	—	5.1	0.2	16.3	0.93	17.45
ウルグアイ	—	—	0.3	0.6	13.6	4.26	3.19
その他	0.26	1.73	39.94	7.25	217.6	0.80	273.62
合計	461.36	20.78	1,380.74	2,136.35	39,768.0	8.91	4,463.76

(注) 1. 米ドル換算ルートは1996年の平均ルートに拡張しています。
2. カセットシングル・コンパクトディスクシングルは、シングルに含まれています。

レコード・CDの再販制度は、日本の音楽文化を育てています。

再販制度により、日本では数多くの作品が発売されています。それにより消費者(音楽ファン)には、「商品選択の場」が確保され、また、多くの作家、実演家には幅広いチャンスが与えられるとともに、次代を担う新しい才能が育まれています。

THE RECORD 1997年7月号

発行人 高野 宏

編集人 木村 三郎

発行日 1997年7月10日

発行 社団法人日本レコード協会

〒104 東京都中央区銀座7-16-3

日鐵木挽ビル2F

TEL 03-3541-4411(代)

FAX 03-3541-4460(代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>